

# 『大学院研究論集』申請書

( 経営学研究論集 第 号 )

※ 印刷・製本の際、この書類の記入事項を原本とするので、変更・訂正がある場合は、必ず申し出ること。

※  論文提出にあたって、指導教員の承認を得ている。(左側の口にチェックしてください。)

<input type="checkbox"/> 博士前期課程・ <input type="checkbox"/> 博士後期課程	経営学研究科	経営学専攻
年度入学	年次在学中	年 月 修了
年 月 退学		
学生番号		
提出者氏名		
アルファベット表記		
指導教員名		
論文題名 (1)		
論文題名 (2) <small>※論文題名 (1) が邦文の場合は 欧文題名を、欧文の場合は邦文題名を 記入すること。</small>		
電子化によるホームページ・明治大学学術成果リポジトリ上での公開の可否 (可にチェックの場合、「明治大学学術成果リポジトリ運用指針」へ同意いただいたものとみなします。) ※可・否のいずれかにチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	

<p>(<input type="checkbox"/>にチェックしてください。)</p> <p><input type="checkbox"/> 1頁を1,496字(44字×34行)で作成(横書き)</p> <p><input type="checkbox"/> 1頁を2段組とし1,472字(32字×23行×2段)で作成(縦書き)</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">横書き: 20枚以内 縦書き: 21枚以内</p> <p>論文枚数 _____ 枚</p>	<p>データで提出することのできない、 トレースが必要な原稿や写真原稿等の 点数 _____ 点 (※0の場合は、「0」と記入してください。)</p>
<p><input type="checkbox"/> 論文データの破損・紛失など、損害、損失又は不利益が生じたとしても、それについて 大学側が一切の責任を負わないことについて、承諾します。</p>	

現住所 (修了生のみ必須)	〒 _____
電話番号	携帯電話: _____ 自宅電話: _____ (呼出し) _____ 方
緊急連絡先 又は実家	Tel: _____

- 注1. 在学生で現住所・電話番号の記入がない場合は、学籍に登録されたデータを使用します。
- 注2. 帰省等で連絡先を変更する場合は、必ず各研究科の事務室まで申し出てください。
- 注3. ここに記入された個人情報は、研究論集発行に関わる業務に利用します。この業務の一部を本学が指定した業者に委託するため、提出していただいた個人情報を同業者に提供することがありますので、ご了承ください。

表 紙
-----

『大学院研究論集』

( 経営学研究論集 第 号 )

□博士前期課程・□博士後期課程	経営学研究科 経営学専攻
年度入学 年次在学中	年 月 修了
年 月 退学	
学 生 番 号	
提 出 者 氏 名	
アルファベット表記	
指 導 教 員 名	
論 文 題 名 ( 1 )	
論 文 題 名 ( 2 ) ※論文題名 ( 1 ) が 邦文の場合は欧文題名を、 欧文の場合は邦文題名を 記入すること。	

(年度は西暦で記入のこと)

※この用紙は、制限枚数には含まない。

審 査 判 定 書

『大学院研究論集』

( 経 営 学 研 究 論 集 第 号 )

<input type="checkbox"/> 博士前期課程・ <input type="checkbox"/> 博士後期課程	経営学研究科		経営学専攻
年度入学	年次在学中	年 月修了	年 月退学
学 生 番 号			
提 出 者 氏 名			
指 導 教 員 名			
論 文 題 名 ( 1 )			
論 文 題 名 ( 2 ) ※論文題名(1)が 邦文の場合は欧文題名を、 欧文の場合は邦文題名を 記入すること。			

※ 論文提出者は、上段枠内を記入のうえ、この用紙を提出してください。(年度は西暦で記入のこと)

□にチェックしてください。

判 定 :  A 十分掲載に値する

B 査読者の指示により修正すれば掲載してもよい

C 掲載不可

主査 ・  副査 審査員氏名: \_\_\_\_\_